

みなさん、こんにちは。

本日は、NPO 法人GEWELのサミットにお越しいただき、ありがとうございます。

代表理事の小嶋美代子です。

入社式、入学式、お引越しなどご多忙中のところ、足をお運びいただき、心から感謝いたします。

2003年12月にNPO法人として活動が始まりました。

堀井紀巳子さん、佐渡アンさんの二人が創設者です。

Global Enhancement of Women's Executive Leadership と名付けられ、女性たちが宝石のように輝くお手伝いをしたいとジュエルとなりました。

それから15年が経ちました。代表理事の覚悟をしたのはわたしで5人目です。

男女平等、女性活躍、ダイバーシティ、と世の中の動きは広がっています。

GEWELのメンバーと、こうして集まってくださるみなさんに

責任を持って頼っていきますので、どうぞよろしく願いいたします。

GEWELの意味は既に再定義されています。

グローバルな視点で、主体性をもって関わり、心身ともに良好な状態で

卓越した価値を発揮する、リーダーシップ。

これらを持って、自分らしさと違いを活かしあう社会を目指します。

ダイバーシティ&インクルージョンに共感するひとを増やします。

15年前の活動は、働く女性の意識調査から始まりました。

1431名の女性が回答した結果でした。

例えば35%が管理職になりたくないと答えました。長時間働きたくないからです。

それが15年たった今、働き方改革が当たり前となっています。

調査のまとめとしてGEWELが提言したのは3点です。

- ・女性向けのトレーニングやメンタリングを提供します。

- ・企業や業種を越えたネットワークをつくれます。

- ・ダイバーシティを推進する研究会をつくれます。

去年発表されたと言っても通じる提言だと思いませんか？

他にも様々な取り組みをしてきたGEWELは、常に一步先を行く存在でした。

16期目に入り、あの頃と同様に一步先と言いたいところですが、

不確実、不安定、曖昧、複雑な未来を見ることは困難です。

だからここは控えめに、半歩先を見る存在になれるよう努力すると申し上げます。

それでも簡単なことではありません。

賛同してくださるみなさんとともに歩んでいきたいと思えます。

今年のテーマをインクルージョンに設定して、みなさんと一緒に挑戦します。

この後、GEWEL理事さんが活動の一端をご紹介します。

後日アンケートにも使いますので、気になったテーマをお手元に残してくださいね。

仲間を絶賛募集中ですので、どうぞお気軽にお声を聞かせてください。

本日は最後までどうぞよろしく願いいたします。